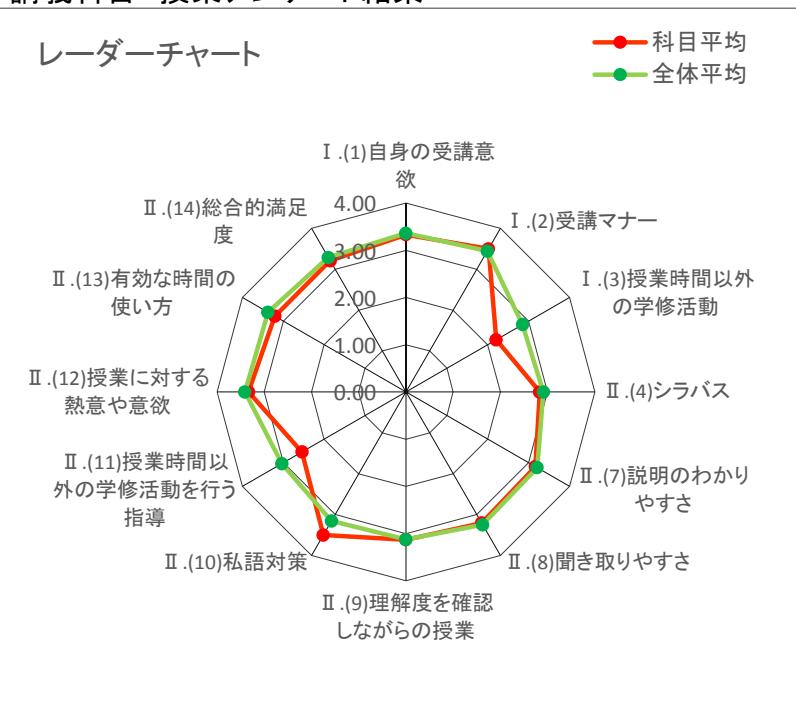
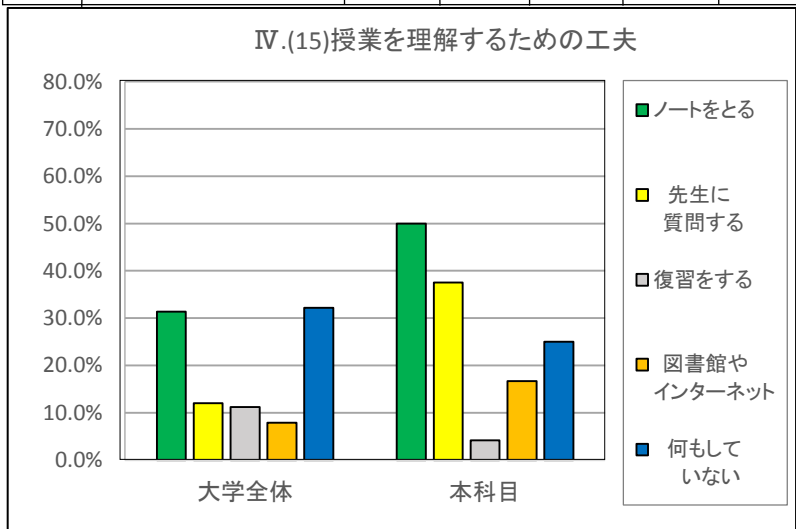


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	50.0%	37.5%	4.2%	16.7%	25.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	41201
科目名	データの世界
教員名	

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.33	3.36
	I.(2)	3.50	3.45
	I.(3)	2.21	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.83	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.17	3.21
	II.(8)	3.21	3.25
	II.(9)	3.13	3.13
	II.(10)	3.50	3.16
	II.(11)	2.54	3.04
	II.(12)	3.33	3.41
	II.(13)	3.21	3.37
満足度	II.(14)	3.21	3.29

①授業計画の達成度について
 授業目的や授業計画については、初回にシラバスのコピーを配布して説明し、各回の初めに授業全体のどの部分を今回行うのかを示した上で、各回の進捗は学生の理解度にあわせながら調整をしていましたところ、当初の計画した範囲の8~9割となりました。(設問4)。
 難易度については、少し難しさも感じるが理解できるという程度を目標としてやってきました。しかし学生の評価(設問5、6の結果)から、やや難易度が高いのではなかったかと考えます。基本をしっかり身に付けた上で、やや難易度の高いところも自ら考えてできる内容にする必要があると考えます。

②授業の進め方について
 説明などの聞き取りやすさ、理解度の確認、学習環境等に意識をしながら授業を進めてきましたので、設問7・8・9・10においてほぼ平均に近い評価となっています。特に、私語もほとんどなく熱心に授業に取り組んでいたことから、学習環境は非常によかった(設問11の結果)と感じています。
 当授業ではより理解を深めるためにパソコンの表計算ソフトを使った演習を取り込んでいますが、これまでのパソコンの経験の差が大きいことや、大学でもパソコンを使う授業がほとんどないことから授業時間以外の学修活動を行う指導はほとんどしていませんでした(設問11、3)。そのために各授業時間の例題や演習問題が消化不良に終わってしまったことが今後の改善の最も必要な点であると考えます。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢		
I.(1)~(3)	3.01	3.22
講義内容・方法		
II.(4)~(13)	3.12	3.18
総合的満足度		
III.(14)	3.21	3.29

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 昨年度からの授業であり、まだまだ改善の余地の多い授業となりました。特に、授業時間以外にも学習活動が十分に行えるような授業とするために授業の進め方を大幅に改善する必要があると考えています。授業に多くの内容を入れていましたので、内容を検討し直して内容を絞り込み、多くの例題を通してパソコンに慣れてもらうような授業展開を考えることや、学生自らが応用問題に取り組めるような考えさせる授業へと改善することが次年度の課題であると考えます。